

広報 なかと のの

3 2010
March
No.61

おてまえ、
ちようだい
いたします。

P.2-3 中能登町合併5周年記念式典

P.4-5 第5回生涯学習のつどい

P.6-7 ふれあい中能登2010年コンサート

【表紙の写真】 ひな祭りお茶会

3月3日につくし保育園で行われたお茶会。園児たちは、ひな壇を囲んで和菓子やお茶を美味しくいただきました。

中能登町合併 5周年記念式典

中能登町のこれまで、そしてこれから



平成17年3月1日に旧鳥屋町・旧鹿島町・旧鹿西町が合併して誕生した中能登町は、今年で5周年を迎えました。その中能登町合併5周年を記念した式典が2月21日、ラピア鹿島で行われました。式典で杉本栄蔵町長は「これまでまちの融和を最重要課題として取り組んできました」と5年間を振り返り、「今後は統合中学校の建設事業を力強く推進するとともに、地域活性化や行政改革などを積極的に取り組んでいかなければなりません」と意気込みを述べました。

杉本町長のあいさつの後、谷本正憲石川県知事、北村茂男衆議院議員、近藤和也衆議院議員、山田省悟石川県議会議員が祝辞を寄せました。

その後、今年完成した「中能登町歌」の歌詞を作詞した、グラフィックデザイナーの工藤和久さん、青森県弘前市に町から感謝状が贈られました。

次に、町歌制作の経過説明を新屋春雄中能登町歌制作委員会委員長が行った後、町歌が初披露されました。

町歌の披露には、町文化協会に加盟しているコーラス協会

高額寄付者に感謝状贈呈

町に多額の寄付をした高額寄付者に、町から感謝状を贈呈しました。該当者は次のとおり。ト部忠次さん＝大槻＝（写真左）、鏡屋樹工＝西馬場＝鏡屋博さん（写真中）、鹿西地域勤労者協議会代表の谷内敬さん（写真右 ※写真は代理の沢井高志さん）。



●中能登町歌のCDジャケットのデザイン



ループ「エーデルワイス」や「コーラスろくせい」をはじめ、有志の町民ら約40人が集まりました。

町歌は優しく親しみやすいメロディーが特徴です。会場に響く伸びやかな歌声に合わせ、早速口ずさむ出席者の姿もみられました。

5周年を迎えた中能登町。まちづくりをこれまで進めてこれたのは、関係機関や町民のみなさんのご理解、ご協力のおかげです。

基本理念である「ふるさとふれあい 心を育む まちづくり」を大切にしたいまちづくりを、これからも進めていきます。

町歌が完成

まちの魅力メロディーに乗せ

●中能登町歌

町歌の歌詞は、県内外から応募のあった25点の中から青森県のグラフィックデザイナー工藤和久さんの作品を採用。音楽活動で活躍するほか、中能登地域のまちづくりにもかかわる森山奈美さんが補作詞を行いました。作曲は、鹿西高等学校を卒業後、ゴスペル歌手として県内で活躍する中田理恵さんが担当しました。



中能登町歌制作委員会
新屋春雄委員長

中能登町は繊維産業のまちです。先人から受け継いできた歴史や文化、人々の想いや夢などが織り込まれて今の中能登町があります。町歌では、そんなまちの魅力を「紡ぐ」「織り成す」という言葉で表現しました。多くの人たちに親しまれてほしいです。

まちの花や特産品など、中能登町のことをいろいろ調べてから詩をつくりました。町歌は5周年記念式典で初めて聴きましたが、イメージしていたような優しく親しみやすい歌でした。この町歌が、まちのみなさんに愛されていくことを願っています。



作詞者＝青森県＝
工藤和久さん

中能登歌は、ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」やホームページで今後紹介していく予定です。



式典で町歌を披露するコーラスグループと町民有志のみなさん



●農事組合法人能登やまびこ 理事

稲葉 清弘 さん



自分が育った地域を「一流の田舎」に

農事組合法人能登やまびこ理事として販売を担当しています。「どうやって自分たちの農産物を知っていただくか」。これが重要です。農産物の販売にあたり、購入者をただ待つだけではなく、自ら情報を発信しその価値を届けなければならぬと考えています。農業が認められ地域が元気になり活性化する。それが、わたしたちの一番の使命だと思っています。途中挫折することがあっても、新しいことにどんどんチャレンジしていきたいです。地元の農業を元気にすることで、自分が育った地域を「一流の田舎」にすることを目標として活動しています。

●くえ児童館 運営委員長

山本 昌猷 さん



地域残しの活動を通して「地域魂」の伝承を

子どもが減って学校が休校となり寂しくなっている地域を見て、「早めに手を打たなければ」と思いました。久江区では▷伝統文化の掘り起こしと復活▷他の地域との交流推進▷子どもを中心とした活動一の3つを重点に活動しています。最近では▷オケラ餅神事の復活▷35年間倉庫に眠っていた曳山の復元▷約150本の桜が植えてある植栽園の整備一など、地域残しの活動に力を入れています。これらの活動を通して先人たちの熱い「地域魂」を深く感じています。この魂を伝承していくことが、地域を活性化させていく原動力になるのではないかと考えています。

●中能登町歩くmy会 代表

星場 與一 さん



「苦労長寿」ではなく「不老長寿」に

当初は「西馬場歩く my 会」として、月2回のウォーキング活動を行っていました。ある時、要介護認定者が増えていることや老人医療費が町の財政に影響を及ぼしていることを知りました。自らの健康維持を図りながらも老人会全体で医療費削減のお手伝いができないかと考え、今では軽運動などの介護予防活動も取り入れています。目指すは「苦労長寿」ではなく「不老長寿」。長生きしても苦労する高齢者にはなってほしくありません。わたし自身の健康づくりはもちろん、周りのみなさんや地域全体の元気づくりのために、これからも活動をしていきたいです。



パネルディスカッションでコーディネーターを務めた加藤正寛町社会教育委員長

地域づくりを考える

パネルディスカッション

今村さんの講演終了後、「みんなで元気な地域づくり」をテーマにパネルディスカッションが開かれました。地域のリーダーとして活躍する3人に今村さんを変え、活発な意見交換が行われました。



地域残しの活動から見えた地域魂を伝承することの大切さを、星場さんは、健康づくりの必要性を、それぞれ取組事例を通して発表しました。

今村さんは「この地域にしかないモノ」を再発見することが大事だといいます。「日本中の地域すべてが同じ方向に進む必要はありません。活性化させる核は地域にたくさんあるはずで、その核を見つけたら、あとはそれを徹底できるかどうか」と、地域活性化の方向性を示しました。

「新たな物事を進めるときには、あつれきが生まれます。しかし、周りから批判を浴びながらも徐々に結果を出し味方を増やしていく。そんなエネルギーに満ち溢れた人が地域を変えます」と、地域にかかわる人の重要性について話し、「その人の悪いところを見つけて出る杭を叩くのは簡単。どうかその才能を摘まないでください。良い面に目を向けてください。それだけでも地域の意識はかなり変わります」と、会場に呼びかけました。

いま一度、地域を、そしてその地域の人たちを、見つめ直してみませんか。

DASH村(※)を企画したとき「どうして今農業なんだ」と社内で酷評されました。当時人気のあった番組は、テレビに映る人を馬鹿にして笑ったりするものばかり。しかし「自分たちよりも劣る人を面白がって笑う」ということは、一番やってはいけないことなのではないでしょうか。そういう番組にないものを作ろうと企画したのがDASH村です。「世の中は何のために便利になって、何を失っているのだろうか」。便利なものをすべて捨て去って、自分たちの力で自分たちができることをやっていく。それを表現するには「農業」が最適でした。

番組の制作にあたって素材のほとんどは捨てられます。手間をかけなければ伝わらないものがあると、わたしは信じています。一年間の米づくりの様子を1時間番組で放送したときには、5歳の子どもを持つお母さんから手紙をいただきました。「子どもが偏食で困っていましたが、番組を見てからは、お米を一粒も残さなくなりました」という内容。これはうれしかったですね。村はすべて手作り。みんな汗を流して頑張っています。TOKIOにとっても番組スタッフにとっても良いターニングポイントでした。東京にいるよりもDASH村にいるほうが、感性が磨かれてすごい成長します。こういう良い動きが広がっていけば、日本は良い方向に進んでいくのではないかと思います。わたしは、みなさんに「こうあるべきだ」とは一切言いません。楽しんでやっている姿を見て「いいことだな」「自分もやってみようかな」と思ってくれたらうれしいです。

日本テレビ放送網株式会社
編成戦略センター編成部長

今村 司 さん

東京大学文学部美学芸術科を卒業後、同社に入社。12年務めたスポーツ局ではプロ野球中継や箱根駅伝などのディレクター・プロデューサーを歴任。99年から04年まで編成局プロデューサーとして人気番組「ザ・鉄腕!DASH」を担当。09年から現職。生きる幸せを伝え感動を与える番組づくりに励む。03年に農業ジャーナリスト賞・民間放送連盟優秀賞ほか多数の賞を受賞している。

※DASH村
アイドルグループTOKIOが出演する日本テレビ番組「ザ!鉄腕!DASH」の1コーナーで、日本地図に「DASH」の文字を載せることを目的としてつくられた村のこと。TOKIOをはじめ番組スタッフや地元住民たちの力で、昔ながらの日本の古き良き村を忠実に再現。農作物の栽培や動物の飼育などに力を入れている。

第5回 生涯学習のつどい

活性化の鍵は「変える力」

この地域にしかないモノやエネルギーに満ち溢れた人が地域を変える——。地域活性化の方向性が見えた「第5回生涯学習のつどい」をレポートします。

町教育委員会と町社会教育委員会主催の「第5回生涯学習のつどい」は2月21日、ラピア鹿島で開かれ、記念講演や地域の活動発表などを通して地域活性化を考えました。

「みんなで元気な地域づくり」をテーマに開かれた生涯学習のつどいには、地域活性化の方向性を探ろうと約400人が参加しました。

第1部は、日本テレビ放送網株式会社編成戦略センター編成部長の今村司さんが「予想外の大反響!DASH村から見えてきたこと」と題して講演。番組づくりで心がけていることや、良いものを伝えることの大切さを訴えました。

第2部は、パネルディスカッションが開かれ、地域での取り組みの発表や意見交換を行いました。▽農事組合法人能登やまびこ理事の稲葉清弘さん▽くえ児童館運営委員長の山本昌猷さん▽中能登町歩くmy会代表の星場與一さんの3人が地域の代表として参加。加藤正寛町社会教育委員長がコーディネーターを務めました。

稲葉さんは、一流の田舎を目指して地元農業を元気にしていくことの大切さを、山本さんは、



Fureai Nakanoto Concert 2010

コンサートの模様は「なかのとチャンネル」で3/16(火)から放送します(ただし鹿島中、鳥屋中、鹿西中、鹿西高、合同演奏のみ)。



SET LIST 演奏曲 (数字は写真の番号)

- ▶ 鹿島中学校 8 African Blues / LONDONDERRY AIR / こきりこ
- 鳥屋中学校 9 故郷の人々 / 月 / Disney Blockbuster ▶ 鹿西中学校 7
- チェスフォード・ポートレイト / Believe ▶ 七尾東雲高等学校 11 14
- 紅 / 夢への冒険 ▶ 七尾高等学校 10 国民の象徴 / ALADDIN ▶ 松任高
- 等学校 10 モノローグ3番 / 金管4重奏「体操のための音楽」より /
- 行進曲「錨をあげて」 / スリーウェイ組曲 ▶ 石川ジュニア・ジャズ・
- アカデミー 6 16 : THE JAZZ POLICE / Workin' / SING SING SING ▶
- 石川県立鹿西高等学校 1 アルメニアン・ダンス・パートI / オー
- メンズ・オブ・ラブ ▶ 石川県立羽咋高等学校 5 DISNEY AT THE
- MOVIES / YELL ▶ 石川県立宝達高等学校 3 AVE VERUM CORPUS /
- 踊れ日本海 / ラテン・メドレー〜宝達バージョン〜 ▶ 合同演奏 2 4
- 10 Center of the Note / スカイ・ハイ / ふるさと (出演順)

ふれあい中能登

温かい音色たちに彩られた特別な

県内各学校の生徒たちなどが一堂に集結する「ふれあい中能登コンサート」も今回で11回目を迎えます。今年も10団体の音色が会場に響きわたりました。

合同演奏では、昨年10周年を記念して書き下ろされた行進曲「センター・オブ・ザ・ノート」などを演奏しました。200人以上が一斉に演奏する様子は迫力満点です。最後は澤井光子女性協議会会長が指揮を執る中「ふるさと」を演奏し、聴衆全員で合唱。会場の一体感がピークを迎えました。

出演者も聴衆も、同じ空間を共有し温かいひとときを過ごすことができたようです。来年の「ふれあい」も今から楽しみです。

2010年コンサート

バレンタインデー

2月14日(日)

生徒達が心を込めて手作りしたメッセージカード。開場前、来場者約400人にチョコレートと一緒に添えて贈られました。



毎年、総勢200人以上の演奏者たちが集まる「ふれあい中能登コンサート」。町と町文化事業推進実行委員会が主催するこのコンサートは、今回で11回目を迎えました。

今年は町内中学校3校と県内高等学校6校に加え、小学生から高校生までのジャズバンド「石川ジュニア・ジャズ・アカデミー」が参加。10団体が日ごろの練習の成果を披露しました。

今年は来場者に素敵なプレゼントがありました。この日は2月14日、バレンタインデー。生徒たちの計らいでチョコレートと手書きのメッセージカードが来場者に手渡されました。「ふれあい」は何も演奏に限ったことではありません。

開場前、会場のラピッド鹿島は約400人の観客でほぼ満員となりました。

スローな曲。激しい曲。楽しい曲。鹿島中学校を皮切りに、各団体が次々と熱演を繰り広げていきます。出演者のみなさんは、息の合った豊かな表現力で聴衆を楽しませていました。



団 七尾鹿島広域圏第二消防団消防出初式 員たち防災への意気込み新たに

1月10日、七尾鹿島広域圏第二消防団の消防出初式が鳥屋庁舎前で行われました。式典では、杉本町長が「地域防災の中核として、これからも住みよいまちを維持し



●石川県知事表彰
【功労章】
山本好能(消防司令)
松井 衛(消防司令)
【永年勤続功労章】
大西一郎
(鳥屋分団・班長)
山邊和久
(鹿西分団・団員)
※敬称略

てください」と、池田第二消防団長が「今年も住民の安心と安全を守るため頑張りました。当日は石川県知事表彰式が行われたほか、一斉放水も行われ、消防団員たちは防災への意気込みを新たにしました。

←一斉放水。鳥屋分団(手前)と鹿西分団は裸放水を披露しました

↓大きくて見やすい「ろくせいカルタ」を楽しむ子どもたち



か ボランティーズ るた楽しみ地域を知る

おはなし会「ボランティーズ」の1月のおはなし会は9日、カルチャーセンター飛翔で行われ、親子約30人が参加しました。紙芝居の後に行われた「かるた大会」では、旧鹿西町のときに作った「ろくせいかるた」を使用しました。子どもたちは、地域のことを学びながら、かるたを楽しんでいました。

商 大槻区で商売繁盛願う太子講 売道具持ち寄り職人を供養

2月1日、昔の職人を供養する太子講が大槻集会所で営まれ、約40人が一年の仕事の安全を祈りました。聖徳太子が大工道具の差し金を考案したという言い伝えから



名が付いたという太子講は、仕事が本格化する春の前に行っています。若衆報恩講や昨年死亡した区民の追悼法要も同時に営まれ、区民らは焼香して手を合わせていました。

←商売繁盛を祈りました

↓仏壇に飾られた商売道具



↓出前講座では反射材の有効性などの説明を受けました



交 中能登町歩くmy会総会 通安全の意識高める

中能登町歩くmy会の定例会は1月26日、カルチャーセンター飛翔で行われ、出席した約50人の会員が今年の活動を振り返りました。さくら保育園の園児から同会に交通安全反射材が贈呈されたほか、七尾警察署の宮野伸正交通係長による出前講座などが行われました。今年の活動を前に、会員らは交通安全の意識を高めました。

マークが付いているものは、ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で放送します

↓立志者を代表して誓いの言葉を述べる吉本さん。大人への決意を新たにしました



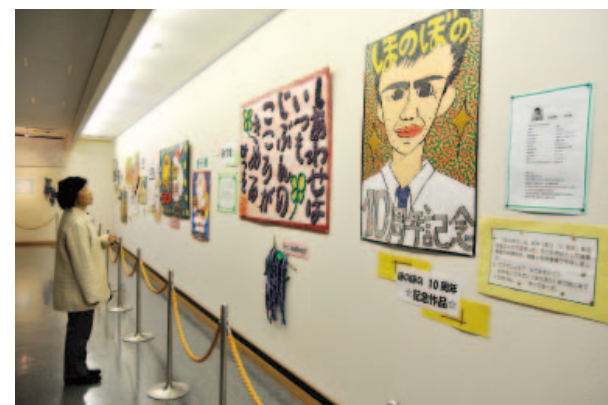
わがまち トピックス

立 大人への一歩を踏み出す 志式で決意新たに

立志式は2月10日、ラピア鹿島で行われ、鳥屋中、鹿島中、鹿西中の2年生170人が大人への一歩を踏み出しました。立志者を代表して鹿島中の吉本沙弥香さん＝小竹＝は、「一人一人が自立し自分たちの人生を歩んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。式典後は、「世界一のパソコンをめざして」と題してパナソニック株式会社の堀口克昌参事の記念講演が行われました。講演を真剣に聴く生徒たち。これからの人生を考える良い機会となったことでしょう。

こ 在宅複合施設ほのぼの10周年記念 ころ温まる「ほのぼの展」

2月3日から2月15日までの期間、在宅複合施設「ほのぼの」の10周年を記念して「ほのぼの展」がふるさと創修館で開催されました。展示された作品は、施設の利用者がリハビリを目的として、日ごろから作っているものです。貼り絵や短歌、書き初めなどの心温まる作品は、訪れた人たちの心を和ませていました。



↑貼り絵の製作には1作品あたり1カ月ほどかかったそうです

↓一年の集大成が並ぶギャラリー。個性豊かな作品がズラリ



個 絵手紙教室「ひだまり会」が主催 性が光る「あったか絵手紙展」

1月24日から2月12日までの期間、絵手紙教室「ひまわり会」が主催する「絵手紙展」がカルチャーセンター飛翔で開催されました。ひまわり会をはじめ、とぎ教室や滝尾小などのたくさんの作品が展示されました。

【ひまわり会】
第2、第4土曜日9:30～11:30に鹿西公民館で活動中。会員は随時募集中。お気軽に見学にいらしてください。



おおきなあれ



あみ
山本 彩未ちゃん (1歳)
としひこ 敏彦さん、てるみ 輝美さんご夫妻のお子さん
(久乃木)

パパ・ママがらひとこと
とにかくバワフルな彩未。手あそびしながらの散歩が大好きです。笑顔いっぱい育ってね。



たつき
山本 達希くん (1歳)
まさみち 正道さん、あきこ 亜希子さんご夫妻のお子さん
(久乃木)

パパ・ママがらひとこと
にっこり笑顔で愛想がいい達希。お兄ちゃんに絵本を読んでもらうのが大好き。たくましく育ってね。

このコーナーで紹介する町内在住のお子さん(3歳以下)を募集しています。「お子様の写真」と「お子様へのことば(40字以内)」を郵送または持参してください。デジタルデータの場合は、よりきれいに仕上がります。写真撮影を希望する方は連絡してください。

☎ 情報推進課(鹿島庁舎) Tel.76-2437

エコバックを持ってお買い物ごっこ!

つくし保育園

2月4日と5日の二日間にかけて、つくし保育園でお買い物ごっこが行われました。

お店に並んだ品物は「おもちゃ」「ケーキ」「アクセサリー」など。空き箱や牛乳パック、プリンカップなどを使って、子どもたちが作った力作です。

子どもたちは、新聞紙で作ったエコバックを持って、お買い物を楽しみました。

お店屋さんになった子は、「いらっしゃいませ」「ケーキはいかがですか?」「ポニョの時計はいりませんか?」と元気な声で呼び込んでいました。

中には「安いよ!安いよ!な、なんと100円!」「あと残り1つだよ!」と、大人顔負けでお客さんを引き付ける子もいました。

買い物の合間には楽しいティータイム。レストランでは、めろん組さ

んが手づくりしたホットケーキとジュースに、子どもたちは大喜びしていました。めろん組さんが、小さい子にホットケーキを食べさせてあげたりする姿も見られ、とてもほほ笑ましかったです。

買った品物は、みんな大事そうにエコバックに入れてお家に持ち帰りました。家庭では、品物をお家の人に見せながら買い物ごっこの話で盛り上がったようでした。



↑「お買い上げありがとうございます」



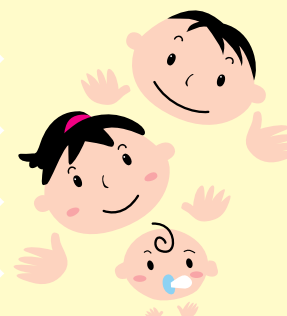
↑元気な声で「いらっしゃいませ!」



↑「いくらかな?」計算しながらお買い物

みんなの 子育て

子育てエンジョイしませんか?



子どもたちの健やかな成長を願って…
子育てを応援します!!
育児のお悩みなど
お一人で悩まないで
お気軽にご相談ください。

リフレッシュ体操 たんぽぽ保育園

1月16日、たんぽぽ保育園でリフレッシュ体操が行われました。体操は、アスロン健康運動指導士の一谷真澄さんの指導のもと行われ、9組の親子が音楽に合わせて体を動かし、日ごろの子育ての疲れを癒しました。参加したお母さんは「子どもと触れ合い、一緒に体を動かすことで、リフレッシュできました。家庭でもやってみたいです」と話していました。



↑子どもと触れ合いながら、足踏み体操♪

♪はーるよ、こーい♪

暖かい日が多くなり、春の訪れを感じるようになりまし
た。雪解けの後には、いよいよ入園が待っていますね。
3月3日は桃の節句、ひなまつりです。初節句を迎えるお子さん、入園を間近に控えたお子さん、みなさんの健やかな成長をお祈りします。
また、この日は「耳の日」でもあります。子どもの言語の発達には、まず「聞くこと」から始まります。いろいろな音を聞いたり、お母さんや身

近な人の話に耳を傾けたりしながら、子どもたちは言葉の覚え、知識を広げていきます。お子さんにたくさん語りかけ、お子さんの声をたくさん聞いてあげましょう。子育てには戸惑いや悩みも多いかもしれませんが、喜びも多いものです。
わたしたちもみなさんを応援します。いつでも気軽に子育て支援室に遊びに来てください。お待ちしております。
(子育て支援室)

●3月の行事

- 3月16日(木) 【おやつ作り「ぼたもち」】 14時~16時
とりやのの保育園
- 【なかよし広場】 さくら保育園
- 3月17日(金) 【のびのびサークル ママのリフレッシュタイム「おしゃべりサロン」】 あおば保育園
- 3月18日(土) 【なかよし広場】 こすもす保育園
たんぽぽ保育園
- 3月20日(日) 【卒園式】 10時~11時
とりやのの保育園
- 3月24日(木) 【卒園式】 あおば保育園
つくし保育園
さくら保育園
こすもす保育園
たんぽぽ保育園

●4月の行事

- 4月1日(木) 【入園式】 あおば保育園
つくし保育園
さくら保育園
こすもす保育園
たんぽぽ保育園
- 4月3日(土) 10時~11時 【入園・進級の集い】 とりやのの保育園
- 4月6日(火) 10時~11時 【お話の会 絵本「いないいないばあ」】 とりやのの保育園
- 【すくすく相談】 10時~11時 あおば保育園
- 4月13日(火) 10時~11時 【手作りおもちゃの会「こいのぼり」】 とりやのの保育園
- 【なかよし広場】 つくし保育園
- 4月14日(水) 【なかよし広場】 あおば保育園



保育園 は子育ての強い味方です。

☎

たんぽぽ保育園	74-2054	こすもす保育園	74-2051
あおば保育園	76-8181	つくし保育園	77-8181
さくら保育園	72-8000	とりやのの保育園	74-0135

岡部増二氏に旭日単光章

ニュース

故人の岡部増^{ますじ}二氏＝後山＝が旭日単光章を受章しました。２月８日に行われた叙勲伝達式では、子の増三^{ますみ}さんが役場鳥屋庁舎に訪れ、町長から叙勲の伝達を受けました。

増二氏は、旧鹿西町議会議員を５期（昭和52年から平成９年）務めるなど、町発展のために尽力してきました。

増三さんは、増二氏のことについて「自分の思いを貫く、芯のある人でした」と話していました。



↑叙勲の伝達を受けた増三さん（左）ら家族

町議会３月（第２回）定例会日程のお知らせ

問議会事務局（鳥屋庁舎） TEL74-2808

- ▶**３月４日**（**日**） １０：００～
開会、会期の決定、議案上程、町長説明
- ▶**３月５日**（**金**） １０：００～
質疑、委員会付託
- ▶**３月８日**（**月**） ９：００～
常任委員会（総務、教育民生、産業建設）
- ▶**３月10日**（**火**）、**11日**（**火**）、**12日**（**水**） １０：００～
予算審査特別委員会
- ▶**３月16日**（**火**） １０：００～ ▶**３月17日**（**水**） １０：００～
一般質問 一般質問（予備日）
- ▶**３月19日**（**金**） １５：００～
委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

←定例会の様子はケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で生中継します（８日、10日、11日は除く）。録画番組は４月６日から18日に放送予定。

民生委員・児童委員に宮川節子さんを委嘱

問福祉課（鹿西庁舎） ☎72-3135

宮川節子さんが平成21年12月22日付けで民生委員・児童委員に委嘱されました。前職の坂田進吾さんから引き継ぎ、仲町・天神地区130世帯を担当します。

宮川さんは「大役ですが、みなさんのお役に立てればと思います」と話していました。



宮川節子さん
＝能登部下＝

行政と町民のパイプ役 平成22年区長会役員決定

問企画課（鳥屋庁舎） ☎74-2806

平成22年の区長会役員が決まりました。一年間よろしくをお願いします。

- ▶会 長 戸部 信六(能登部下)
- ▶副会長 北原 孝雄(廿九日)、辻森 勝弥(高 畠)
- ▶理 事 稲葉 勇雄(春 木)、若狭 芳孝(瀬 戸)
敵田 長利(在 江)、曾我 幸男(武 部)
村田 昭一(下井田)、今井 衛(能登部上)
藤井 章(金 丸)

地区	区長氏名	地区	区長氏名
良 川	新屋 春雄	二宮あお台	丸山 清 新
黒 氏	平野 庄二	上井田	山田 洋一
一 青	兵部 幸雄	下井田	村田 昭一
末 坂	上野 一男	最勝講	村田 僖洋
羽 坂	辻井 求	東馬場	林 武夫 新
今羽坂	坂本 春男 新	尾 崎	達 宏
春 木	稲葉 勇雄	小 竹	諏訪 俊春 新
新 庄	堀江 健爾	水 白	田幡 弘毅
廿九日	北原 孝雄	久 江	岩尾 忠
川 田	入口 正信	小田中	毛利 久信 新
大 槻	卜部 忠次	藤 井	小林 茂雄 新
瀬 戸	若狭 芳孝 新	福 田	今井 保
花見月	酒道 充夫	高 畠	辻森 勝弥
在 江	敵田 長利	小金森	藤井 善克 新
西	高瀬 光夫	曾 祢	前田 憲治 新
坪 川	村守 俊樹	西馬場	高木 又六
久乃木	清水 良夫	能登部上	今井 衛
武 部	曾我 幸男	上後山	岡部 秀男
二 宮	定塚 勅男 新	下後山	山元 毅
徳 前	北口 朝夫	徳 丸	小坂 満 新
芹 川	袋井 彰	能登部下	戸部 信六 新
石動山	山本 友一	金 丸	藤井 章

家族らが温かく見守る中 谷せきさんの100歳を祝う

ニュース

１月26日、特別養護老人ホーム「鹿寿苑」に入所している谷せきさん＝能登部下＝が100歳の誕生日を迎え、杉本町長から祝い金と花束が贈られました。

結婚後、６人の子どもに恵まれたせきさん。長寿の秘訣について家族に尋ねると、「好き嫌いせず、よく食べることではないでしょうか」と話していました。「わたしたちを育てるため、繊維工場でなりふり構わず一生懸命に働いていました。お母さんには感謝しています」と話す家族がせきさんに向ける視線は、とても優しいものでした。



↑杉本町長から花束を受け取る谷さん(右)

宝くじ助成金で 尾崎区の御輿を修復

問企画課（鳥屋庁舎） ☎74-2806

「コミュニティ助成事業(宝くじの普及広報事業)」の助成を受けて、平成21年度は４地区が御輿や獅子頭などの整備を実施しています。

昨年の広報なかのと10月号でお知らせした高畠区と久江区に引き続き、尾崎区の御輿修復整備事業も完了しました。

宝くじは広く社会に役立てられています。



尾崎区御輿修復整備事業

- ▶御輿の修理 … 1式



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは
広く社会に役立て
られています。

良川区が環境ＩＳＯで金賞 県からエコギフト贈られる

ニュース

県は２月２日、環境マネジメント認証制度「いしかわ学校版・地域版環境ＩＳＯ」に登録し優れた成果を上げた６校と８地域に、自転車発電機などのエコギフトを贈りました。町内では、地域版環境ＩＳＯで金賞に選ばれた良川区にＬＥＤ照明20本が贈られました。

新屋春雄区長は「取り組みをとおして、利用者の意識が変わり経費の節約にもなりました。今後もエネルギー節減に努めたい」と積極的な姿勢を見せています。



●良川区の取り組み

一日平均で約90人が利用する施設「ラポールよしかわ」でエコの取り組みを実施しました。待機電源のカットや、掲示による利用者への呼びかけなどとおして、電気料などを大幅に削減することに成功しました。

↑表彰を受ける新屋区長(左)

「ラポールよしかわ」平成20年度実績（前年度比）
電気△21.2％ 水道△ 7.2％ ガス△32.1％ 灯油△21.0％

町民憲章碑が完成 鳥屋庁舎前で除幕式

ニュース

役場鳥屋庁舎前に設置した中能登町民憲章碑の除幕式は２月８日に行われ、関係者ら約100人が石碑の完成を祝いました。杉本町長は「町民憲章は町の進むべき道しるべとなるもの。町内の学校、公共施設、公民館には町民憲章額を配布し、さらなる普及を図ってきたい」とあいさつしました。



↑石碑を眺める住民。題字は書道教室を経営している木島千代子さん＝能登部下＝



↓杉本町長(左)と藤本議長が石碑を除幕

【鳥屋庁舎】	【鹿島庁舎】	【鹿西庁舎】	【その他施設】
総務課…… ☎74-1234(代)	監理課…… ☎76-1234(代)	住民課…… ☎72-3131(代)	教育文化課(ラピア鹿島内) …… ☎76-2808
(財政) …… ☎74-2802	(地籍) …… ☎76-2432	福祉課…… ☎72-3135	生涯学習課(ラピア鹿島内) …… ☎76-1900
企画課…… ☎74-2806	土木建設課 ☎76-2435	(保育) …… ☎72-3134	(スポーツ担当)(鹿島体育センター内) ☎76-1848
税務課…… ☎74-2807	上下水道課 ☎76-2436	(介護) …… ☎72-3133	保健センターすくすく …… ☎74-0797
会計課…… ☎74-2809	農林課…… ☎76-2434	(地域包括) ☎72-2697	社会福祉協議会事務局
議会事務局 ☎74-2808	情報推進課 ☎76-2437	保健環境課 ☎72-3129	(老人福祉センターゆうゆう内) ☎74-2252

電話番号のあたみに「9」をつけると**無料で通話**（※）できます（例：総務課TEL 974-1234）。※ただし音声告知端末が設置されていることが条件

相談

福祉に関する心配ごと相談
日時 ① 3月23日 14時～16時
② 4月20日 14時～16時
場所 社会福祉センター
(鳥屋庁舎横) 1階和室
社会福祉協議会(ゆうゆう内)
74-2252

行政・人権くらしの相談

1日時 3月25日 10時～12時
場所 鹿西庁舎1階相談室
2日時 4月5日 10時～12時
場所 鹿島庁舎1階相談室
3日時 4月15日 10時～12時
場所 社会福祉センター
(鳥屋庁舎横) 1階和室
※時間は13時30分～16時
問 福祉課(鹿西庁舎)
72-3135

結婚相談

1日時 3月22日 14時～16時
場所 社会福祉センター
(鳥屋庁舎横) 1階和室
2日時 4月5日 19時～21時
場所 鹿西庁舎1階相談室
3日時 4月12日 19時30分～21時
場所 鹿島庁舎1階相談室
問 企画課(鳥屋庁舎)
74-2806

ひとり親家庭相談

日時 4月13日 10時～15時
場所 鹿西庁舎1階相談室
問 福祉課保育係(鹿西庁舎)
72-3134

司法書士無料法律相談

サラ金などの多重債務、悪徳
商法、遺産相続登記、土地問題、
裁判業務など法律に関する相談
です。秘密は守られます。
1日時 4月5日 10時～12時
※予約締切は4月2日 10時
2日時 5月10日 10時～12時
※予約締切は5月7日 10時
場所 社会福祉センター
(鳥屋庁舎横) 1階和室
問 企画課(鳥屋庁舎)
74-2806

お知らせ

献血にご協力ください
日時 3月30日 10時～12時
1鳥屋庁舎(10時～12時)
2鹿島庁舎(13時30分～16時)
問 保健環境課(鹿西庁舎)
72-3129

学校生活費用を援助

就学援助制度のお知らせです。
経済的な理由によって就学
困難な児童や生徒に、学用品な
どの学校生活に必要な費用の一
部を援助する制度です。

対象

①生活保護法に基づく保護の停
止・廃止者などで、かつ就学困
難な小中学生の保護者
②その他、現在就学困難な生活
状況にある小中学生の保護者
申請に必要な書類
・申請書
・源泉徴収票の写しなど平成21
年の所得がわかるもの
・児童扶養手当を受給している
人は証書の写し
提出期限 5月31日 10時まで
※申請書は役場各庁舎窓口およ
び教育文化課にあります。
問 教育文化課(ラピア鹿島内)
76-2808

南部ごみ資源化基地の休止

資源ごみのうち、「びん類・
乾電池・蛍光管・鏡」の持ち込
み先である南部ごみ資源化基地
(未坂)は、平成22年3月31日
をもって休止となります。
4月以降の資源ごみ持ち込み
先は次のとおりです(有料)。
①びん類
持込先 北陸ブロック株式会社
(中能登町水白20部1番地1)
77-8811
②乾電池・蛍光管・鏡
持込先 七尾鹿島広域圏ななか
リサイクルセンター(七尾市
吉田町10部12番地1)
68-3200
※ごみを持ち込むときには、各

施設へ事前に連絡してくださ

い。
問 保健環境課(鹿西庁舎)
72-3129

道路通行禁止・制限について

雪解け水などが原因で道路が
被災しています。林道城石線の
一部区間については、当分の間、
車両通行止めとなります。
通行止箇所は次のとおりです。
通行止箇所 七尾市古府町から
多根町地内の区間
問 農林課(鹿島庁舎)
76-2434

締切間近 地震被災住宅再建支援

能登半島地震被災住宅の再建
支援申請を締め切ります。
支援対象者 住宅の被害で「全
壊・大規模半壊」を受け、新築
または補修を行った世帯
申請期限 3月31日 10時まで
申請先 土木建設課(鹿島庁舎)
※詳細は、(財)能登半島地震復
興基金事務局 震災復興支援室
(76-2251-1317)
問 土木建設課(鹿島庁舎)
76-2435

春の火災予防運動

春先は空気が乾燥し火災が起
こりやすくなります。火の用心
を心がけましょう。
運動期間 3月20日 10時～26日 10時
問 総務課(鳥屋庁舎)

転入してきたみなさんへ

中能登町に
定住するため
他の市町村か
ら転入した世
帯で、条件を
満たす場合に
「ウエルカム
定住奨励金」
を交付しています。
交付対象
(次のいずれかに該当する場合)
転入前または転入後1年以内に
①住宅を新築し入居した世帯
②新築後1年以内で前居住者の
ない住宅を購入し入居した世帯
③中古住宅を購入し入居した世帯
金額 ①および②：10万円
③：5万円
申請 転入後1年以内に各庁舎
の窓口で申請してください。
問 住民課(鹿西庁舎)
72-3131



募集

予備自衛官補募集

試験日 4月17日 10時、18日 10時、
19日 10時のいずれか一日
受付期間 4月9日 10時～16時
受験資格 18歳以上34歳未満
問 自衛隊石川地方協力本部 七
尾出張所 53-1691

シルバー嘱託職員募集

募集職種 受託事業の手配と
一般事務
採用人数 1人
選考試験日 3月26日 10時
申込期間 3月23日 10時～16時
問 (社)中能登町シルバー人材セ
ンター 76-8060

シルバー会員募集

働く意欲のある元気な人を募
集しています。
募集条件 60歳以上

仕事内容

せん定、草刈、ヘル
パー、掃除、除草、障子・ふ
すま張り、家の片付けなど
年会費 1500円
問 (社)中能登町シルバー人材セ
ンター 76-8060

県障害者スポーツ大会参加者募集

第10回石川県障害者スポーツ
大会の参加者を募集しています。
日時 5月30日 10時
場所 石川県西部緑地公園陸上
競技場ほか
種目 陸上、水泳、フライング
ディスクなど
申込締切 3月26日 10時
問 福祉課(鹿西庁舎)
72-3135

小物作り参加者募集

日時 4月、6月、10月、12月、
2月の第2日 13時30分
場所 町織物デザインセンター
内容 オリジナルの小物制作

材料費

1回500円
必要なもの 裁縫セット
募集定員 30人(先着順)
問 中能登町織物デザインセンター
72-2121

催し

能登半島植林キャンペーン
能登半島復興記念植林キャン
ペーンを開催します。
このキャンペーンは、近年減
少しているマツ林の復活と能登
の未来の観光地づくりを目指す
もので、能登地区4市5町が一
体となり実施します。
当日は基石太鼓の演奏、高畠
地区子ども獅子舞や大鍋の振舞
いもあります。
日時 3月21日 10時～16時
場所 基石ヶ峰県立自然公園
(大池周辺)
問 企画課(鳥屋庁舎)
74-2806

問 企画課(鳥屋庁舎)

現在募集はありません		町営住宅入居者募集状況	
墓地公苑使用者募集 (随時受付中)		名 称	
型		m	
使用料		区画	
文崎墓地		A	
4.96	26万円	23	
B		7.45	39万円
C		5.00	25万円
D		4.00	20万円
E		5.00	25万円
49	115	67	1

まほろばの郷寺社街道
ウォーク in 中能登町

自然を満喫しながら歩きます。
みなさんどうぞ参加ください。

日 時 4月11日 10時～16時
場 所 カルチャーセンター飛翔前
参加費 500円(古代米おにぎり、
参加賞、完歩証)

申込締切 4月5日 10時
▶Aコース約5km
雨の宮古墳群・王墓の館・本土寺
・能登部神社・長楽寺
▶Bコース約3km
能登部神社・長楽寺コース
●無料送迎バス(8:30分出發)
①ラピア鹿島→②ラポールよしかわ
→③西馬場信号→④JR能登部駅
→⑤会場※帰りは14:00出發
※水筒・雨具(雨天決行します)・タ
オルなどは各自で用意してください
問 まほろばの郷ウォーク実行委員会
(中能登町観光協会内) 74-2806

中能登ジュニア体操クラブ
幼児コース 参加者募集

楽しくいろんな器具に慣れ親しんで
みませんか。

日 時 4月10日 10時～16時
(毎週土曜日、一年間)
前半 15:15～16:30
後半 16:15～17:30
開催場所 金丸体育館
募集対象 町内在住の年長組の男女
(4月2日時点で5歳)
募集人数 25人(先着順)

参加費 1,000円/月(保険料含む)
※4月10日の開講式にご持参ください
申込先 鹿島体育センター
(申込用紙が置いてあります)
受付期間 3月15日～3月29日
受付時間 8:30～21:00
※電話での申込みは受付しません
内 容 リズム体操、マット、とび箱、
鉄棒、平均台、トランポリンなど
問 鹿島体育センター 76-1848

Books



図書館へ行こう

～暮らしの中に図書館を～

主な新刊情報は町ホームページに掲載中です



【2010年は「国民読書年」】

さまざまなメディアの発達により「活字離れ」が進んでいる今日ですが、心を開放し言葉を積み上げて、ものを考える能力を育ててくれる読書は心の栄養です。ぜひ、あなたの一冊を見つけてください。

新刊案内

■岐阜羽島駅25時／西村 京太郎

■くらべない生き方 人生で本当に大切にすべき10のこと

■山崎豊子全集 1～23

■子どもをネットから守り、ネットで育てる

■ごっつい奴 浪花の夢の繁盛記／江上 剛

■差がついてグッとよくなるデジカメの撮り方

■小説 新井白石 幕政改革の鬼／童門 冬二

■私塾・坂本竜馬／武田 鉄矢

■親鸞 上・下／五木 寛之

■日本人なら知っておきたい名家・名門／武光 誠

■長谷川等伯 桃山画壇の変革者／平凡社編

■武士の家計簿「加賀藩御算用者」の幕末維新

■北帰行／佐々木 護

視聴覚資料

■白州次郎 1～3

■大集合！青春のフォークソング

■ハリー・ポッターと謎のプリンス

■般若心経のすべて

■マンマ・ミーヤ！

■ダイ・ハード4

■オードリー DVD

「おはなし会」にお越しください

【毎月第2土曜日】14:00～

▶ピノキオおはなし会 ふるさと創修館

▶ボランティアズおはなし会 カルチャーセンター飛翔

【毎月第4土曜日】14:00～

▶のんたんおはなし会 ラピア鹿島

開館時間

月～金10:00～19:00 土、日、祝 9:00～17:00

鹿島図書館 ☎ 76-0544（ラピア鹿島内）

鳥屋図書館 ☎ 74-2610（ふるさと創修館）

鹿西図書館 ☎ 72-4333（カルチャーセンター飛翔内）

【休館日】毎週月曜、年末年始

【休館日】毎週火曜、年末年始

【休館日】毎週水曜、年末年始

Fire station



あんしん君のワンポイントアドバイス

■老朽化した消火器の事故について

近年、老朽化した消火器の破裂事故が全国的に多発し、死傷者が出ています。老朽化した消火器はサビ・キズ・腐食などにより強度が弱くなっており、消火器内部が高圧状態となる使用時に破裂する危険性があります。

■消火器の破棄について

消火器は一般・不燃ゴミとして捨てることはできません。今年から消火器リサイクルシールによる廃消火器回収システムが開始されました。今後、リサイクルシールが貼られていない消火器は廃棄できなくなります。

■既存の消火器

廃棄する際は、「消火器販売店」などからリサイクルシールを購入し貼り付けた後、「消火器販売店」などで引き取ってもらえます。

■今年から製造される消火器

消火器には、製造時にリサイクルシールを貼り付けてあります。そのため、廃棄時にリサイクルシールを購入する必要はありません。そのまま「消火器販売店」などで引き取ってもらえます。

主な危険箇所



あばた状の腐食



容器本体の変形やキズ



容器の溶接部とその周辺の腐食

※詳しくは、消火器販売店や消火器メーカー、中能登消防署にお問い合わせください。

防火や住宅火災警報器、各種講習会のお問い合わせは 図七尾鹿島広域圏事務組合 中能登消防署：Tel 76－0119

Assembly

議会だより

議会運営委員会視察研修報告 議会運営委員会

平成22年2月4日から5日にかけて、佐賀県および福岡県において視察研修を実施した。

初日は佐賀県吉野ヶ里遺跡公園を視察した。年間見学者は250万人と人気があり、現在も発掘調査中とのこと。117㌔の広大な遺跡や施設管理について研修し、当町の遺跡や施設管理に参考となるものであった。

2日目は、福岡県香春町議会を視察した。人口1万2,000人弱、面積44.56㌔平方㌔のこの町は、議員15人で、議会活性化に関する調査特別

委員会を設置している。今回の視察趣旨は、香春町議会活性化に関する調査特別委員会の活動内容や効果を研修するものであった。

研修内容は、議会活性化に向けて主に、①判り易く町民が参加できる議会②しっかりと討議することが出来る議会③町民が実感できる政策提言をする議会④自ら活性化と議会改革に取り組む議会－の4項目を重点事項と捉え取り組んでいた。当町においても、町民に開かれた議会をより一層取り組む必要性があると認識した。

会議後、香春町道の駅「わぎえの里」、直方市植木桜つつみ公園パークゴルフ場などを視察し研修を終えたが、誠に有意義なものとなった。

今回の研修を、今後の中能登町議会や町政に反映させていきたい。



図議会事務局（鳥屋庁舎） Tel 74－2808

Sports

Enjoy スポーツ

第15回オープントーナメントグラندチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会選考会（大阪城杯・冬の陣）

平成21年12月23日 大阪市立中央体育館【小学6年女子（重量の部）】

▶3位 山口佳菜（鳥屋小6年）

※この選考会の結果により、山口さんは平成22年6月に開催される本大会への出場権を獲得しました。

第39回後藤杯卓球選手権大会

1月23、24日 愛知県岡崎中央総合公園体育館【男子カブの部（4年生以下）】

▶優勝 出雲卓斗（鳥屋小4年）

第32回 全国高等学校柔道選手権大会

1月23、24日 石川県立武道館【団体戦】▶2位 北隼人（石川県立工業高1年＝最勝講）【個人戦73㌔級】▶3位 北健太郎（桜丘高2年＝最勝講）

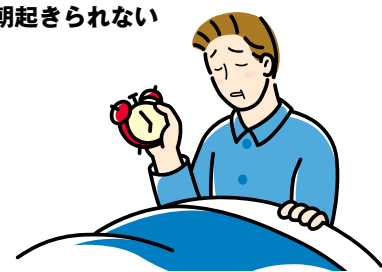
Health

健康ひろば それってうつ、じゃない？

■氣力がない



■朝起きられない



■何のために生きているのか



「心のカゼ」といわれる「うつ」は誰でもかかる可能性があります。身近な病気なのに誤解されやすく、ともすれば隠されてきた「うつ」。子ども、学生、働き盛り、高齢者など、どの年代にも起こりえます。非常に一般的な病気です。「まさか自分が」「あのの人に限って」という先入観はまったく意味がありません。みんなで"うつ"について理解し、予防や対処法を学びましょう。

Pick Up

講演会「あなたにとって身近なうつ」

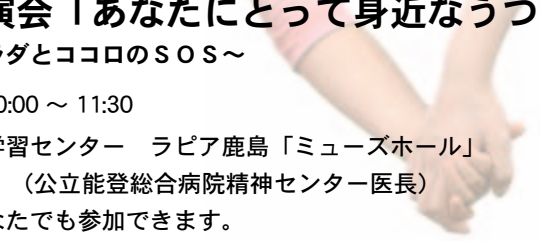
～みんなで考えよう カラダとココロのSOS～

▶日 時 3月27日(土) 10:00～11:30

▶場 所 中能登町生涯学習センター ラピア鹿島「ミューズホール」

▶講 師 西村 正史 先生（公立能登総合病院精神センター医長）

▶その他 入場無料。どなたでも参加できます。





図保健センターすくすく Tel 74－0797 Fax 74－0223

17
2010.3

16
2010.3

NAKANOTO FACE -VOL.8-

自身初の単行本
「ぼくの夏休み革命」を出版
つちもととしえさん



こころは
いつまでも
純粋な子どもの
ままで

慶弔だより

2月1日～2月28日 受付分

たかさぐや

夫になる人 妻になる人 住所
小向井 勇 亀井 円(新庄)
宿谷 大樹 伊豆 千晶(良川)
岩見 洋晃 丸山由香里(東馬場)
境 正人 順毛津佳沙(能登部下)
正谷 和也 土田 麻能登部下)
木戸 久晃 舟木 千華(一青)

おめでた

氏名 届出人 住所
吉川 圭 信吾(徳前)
山邊 祐 宏司(宮あけ)
桶井 雪 裕人(金丸)
近江 蒼 修一(良川)
西浦 希 慶太(下後山)
高森 蓮 文吾(高島)
勝田 空 弥や人と華か

おくやみ

氏名 年齢 住所
築山 良男 81歳(久乃木)

お断り
このコーナーへの掲載は、当町に住所を
有する人が当町で届け出をし、掲載希望が
ある人のみとします。他市町村で届出され、
掲載を希望する場合は、住民課(☎72-
3131)までお申し出ください。

町のようす
平成22年
3月1日現在

人口
19,683人(+9)

男
9,507人(+6)

女
10,176人(+3)

世帯数
6,392世帯(+8)

※()内は前月比



つちもととしえ
●プロフィール
本名土本利江。農業に従事するかた
わら創作活動を行う。北陸児童文学
協会同人誌「つのぶえ」に1999年か
ら投稿を続ける。初の単行本となる
本書は、つのぶえ168号(07年4月発
行)掲載の「ぼくらの熱い夏」を加
筆・改題した作品。黒氏在住。49歳。

ぼくの夏休み革命
絵：大庭賢哉
¥1,365(税込)
全150部。国土社出版。
2010年2月25日発行。
小学生向け児童書。

●内容説明
小学5年生の夏休みの間、父親のハ
ウスクリーニングの仕事を手伝うこ
とになった誠也。ある日、近所で悪
評の高いゴミ屋敷を見つけた誠也
は、頼もしい仲間たちと一緒にゴミ
屋敷の片付けに取り掛かる。この夏、
誠也の中の何かが変わっていく。

本書は鳥屋・鹿島・鹿西の各
図書館で貸し出ししています

つちもととしえさんの書き下ろし
作品「ぼくの夏休み革命」が出
版された。自身初の単行本となる。
つちもとさんが所属する北陸児童文
学協会の同人誌「つのぶえ」に掲載し
た作品が、東京都の出版社の目に留ま
り、単行本化が決まった。

ちもとさん。「小学生のときは『シエ
イクスピア』や『太宰治』などをよく
読んでいましたが、大きくなるにつれ
て、絵本などに興味を持つようになり
ました。子どものときは大人になりた
かったんですが、大人になったら今度
は子どもに戻りたくなったんです」。

結婚後、子ども4人に恵まれたつち
もとさんは1998年、旧鳥屋町女性
協議会の文集「いずみ」に子どもが主
役の童話を投稿した。「子育てをとお
して子ども目線で世の中を見ることが
できていた」と当時の心境を語る。

子どもが多い。「書くことで子ども
の世界を再体験しています。大人と子
どもの世界を同時に楽しめるので楽し
いです」。

投稿がきっかけで書くことが楽しく
なり、99年には北陸児童文学協会の同
人誌「つのぶえ」に参加。自宅で農業
に従事するかたわら、一年に一作品の
ペースで執筆を続けている。

物語には実体験に基づいている部分
が多々ある。掃除や片付けがテーマと
なる本書もそうだ。「誠也(本書の主
人公)はわたし自身の分身です。片付
けることの大切さをみなさんにも知っ
てもらえれば」と思いを語る。

本が好きで、小学生のとき図書室に
ある本のほとんどを読破したというつ

「これから、わかりやすくて元氣
な内容のものを書き続けていきたい。
生涯現役でいたいですね」。つちもと
さんの物語は始まったばかりだ。

〇びきり

教育文化資金として
高柳キミ子さん(久乃木)より10万円
町政一般資金として
河合 徳光さん(横浜市)より5万円
ご厚志に厚くお礼申し上げます

〇納税のお知らせ

国民健康保険税 第12期
介護保険料 第12期
後期高齢者医療保険料 第12期
納期限 3月31日
上下水道料 2月使用分
納期 3月25日

〇AMCの尿採取

鳥屋地区
3月19日～4月5日
黒氏・一青・黒氏新町・良川
廿九日・川田・新庄・羽坂

鹿西地区
3月16日～28日
能登部下・上後山・下後山
3月29日～4月6日
金丸
4月7日～15日
西馬場・能登部上・縄手・徳丸
間株環境日本海サービス公社
☎5310437

日曜・祝日当番医		診療時間 午前9時～正午
月日	当番医	
3月	14日(日)	当やちクリニック 小今井医院 小やまざきクリニック
	21日(日)	当山本内科医院 小浜野西病院 小公立能登総合病院
	22日(月)	当岡部内科クリニック 小なかお内科医院 小桜井小児科医院
	28日(日)	当耳鼻咽喉科麻酔科中村医院 小森クリニック 小恵寿総合病院
	4日(日)	当三林内科・胃腸内科医院 小おくむら内科胃腸科医院 小恵寿総合病院
4月	11日(日)	当桑原母と子クリニック 小高沢内科医院 小さはらファミリークリニック
	18日(日)	当岡田胃腸科外科クリニック 小かじ内科クリニック 小公立能登総合病院
	25日(日)	当みばやし眼科 小山崎医院 小恵寿総合病院
	29日(木)	当荒井皮膚科医院 小藤田医院 小やまざきクリニック
		当は当番医、小は小児当番医

※当番医療機関は急に変更する場合があります。受診する前に電話で確認してください。



ながスポ

町内のスポーツクラブを紹介するコーナーです。



鳥屋クラブジュニア

クラブ生 12人(小学1～6年生)
※小学生未満の人でも入部可
練習日時 毎週火、金 19:00～20:30
練習場所 鳥屋中学校 第2体育館
練習内容 基本、ゲーム練習
問三野 浩一 ☎74-1070 (随時入部受付中)



監督

なる え せいじょう
愛徳 誓城さん(大槻)

みんなには、8月に行われる全国ホープス大会で表彰台に上られるよう、頑張ってもらいたいです。卓球ができることに対して、感謝の気持ちを忘れないでください。



キャプテン

はた かずき
畑 和希くん(良川)

先輩に誘われてクラブに入りました。試合などで強い選手に勝てたときはうれしいです。今後の目標は、全国大会の団体戦で優勝、個人戦でベスト4に入ることです。



●広報なかのと平成21年12月号の主な講評

人づくり、町づくりのための応援が伝わる内容で好感が持てる。地域の教育力を真正面から取り上げ「世代間をつなぐ絆・ふれあい」をアピールできていて二重丸。特集の写真も良い。町の情報などレイアウトもしっかりしていてよく伝わってくる。



(情報推進課 水田達也)

編集後記

「平成22年石川県広報コンクール」の結果が1月26日に発表され、広報紙(町の部)で「広報なかのと12月号」が優秀賞(第2位)となりました。

広報紙の充実、町民のみなさんのご協力があつてこそ。本当にありがとうございます。

これからも地域に親しまれる広報紙を目指します。今後とも広報なかのとをご愛読いただければ幸いです。

中能登町役場 情報推進課

〒929-1892

石川県鹿島郡中能登町井田4部1番地1(鹿島庁舎内)

TEL 0767-76-2437 FAX 0767-76-8080

ホームページ <http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp>

Eメール jouhou@town.nakanoto.lg.jp

■平成22年3月11日 編集発行